



王喜の郷の輪 第5回  
慶越 豊さん (3/3)  
(宿直員)

### 「私の77年を回想」

将来、九州大学移転に伴い人口増が見込まれ、築肥線に新駅、学校を作り販売する事業でした。隣接の住宅団地造成地を含め、約130ヘクタール（約3500区画）の開発で現在は糸島市に昇格し人口も7万人で福岡のベッドタウンとして成長しています。また、「世界で最も魅力的な小都市」3位にランクされています。その後、私は関連会社のコンサルタントに出向し、現場の施工管理に携わり55歳で退職となる。引き続き62才まで勤務する。妻の勧めで「みどり園」で宿直として10年間、その後「王喜の郷」に勤めて5年間が過ぎました。最初は戸惑いがありましたが、現在は入居者の皆さんともコミュニケーションが出来、安心して勤めています。長い間勤める事が出来ますのは、家族、皆様の温かい応援のお陰です。

また、今回のあゆみ（59年間）を書くにあたり、配慮をしていただき感謝いたします。

今後とも、宜しくお願いします。

### 「生誕110年 林伊佐緒を語る」（完）

林伊佐緒は終戦の翌年、昭和21年より音楽活動を再開しました。しかし、昭和21年のレコード発売は戦前の発売曲の再発売ばかりで新曲発売は「ハイワ・オンド」1曲のみでした。そして、昭和22年から日本の復興と共に続々と新曲が発表されました。自らが作曲した作品も発表しました。

昭和23年、自らが作曲、歌唱して発表した「舞踏会の夜」は残念ながらヒットには至りませんでした。しかし、林伊佐緒は「舞踏会の夜」にヒットの兆しを見出していました。そこで2年後の昭和25年に「ダンスパーティーの夜」と改題して発売、戦後のダンスホールブームにのって大ヒットとなり、林伊佐緒の代表曲となりました。

昭和26年、記念すべき第1回NHK紅白歌合戦に出場、昭和20年代は歌手として作曲家として多忙な日々を過ごしました。昭和30年代は春日八郎や三橋美智也など後輩歌手たちへ作曲作品を提供、作曲家として数々のヒット曲が誕生しました。

昭和38年、歌手の権利向上を目的とした日本歌手協会が設立され初代理事長に就任しました。平成元年には第四代目会長に就任、歌手の著作隣接権を訴え獲得しました。平成7年1月、会長職を退いた後は相談役に就任、同年9月に肺炎のため83歳で急逝しました。

昨年、林伊佐緒らが設立した日本歌手協会は設立から60周年を迎え、礎を築いた林伊佐緒らの意思は現在も若手歌手たちに受け継がれています。今年はBSテレ東にて林伊佐緒特集が企画されているとの連絡をいただきました。今からテレビ放送が楽しみです。

長い間、御拌読頂き有難うございました。

ミントの家 山根 徹

王喜の郷の輪 新春の宴～日本調歌謡の調べ～

昭和を代表する日本調歌謡の数々を！

「すみだ川」「勘太郎月夜唄」「雪の渡り鳥」他

懐かしいあの時、あの時の思い出が鮮やかに

よみがえるコンサートをお楽しみください！

～お問い合わせ～山根（ミント）

「会費」 300円

日時 一月二四日（シニアハウス王喜の郷）十三時三〇分～十五時

寿・新春の宴～日本調歌謡の調べ～

昭和レトロコンサート

♪

# たんぽぽ通信

1月1日発行 203号  
ケアハウス王喜の郷 令和6年1月号

Webページ <http://www.ryokujuukai.jp>

謹賀新年 皆様あけましておめでとうございます。

令和6年（2024年）はどんな年にされたいですか？

「毎日同じ時間に起き、陽の光を浴び、何があっても長生きし、何と良い人生だったと思って死ぬことが大切だ。そのためには健康、食事、睡眠に気を付けます。」と先日自治会長さんがお話しされました。生きていいくことは日々の「老化」に付き合うことだと思います。そんな毎日には「何と良い人生だった」と感謝して生きていくというお話を大変感銘を受けました。

さて私ども社会福祉法人は事業の中で、さまざまな「人」の生活の支援を行っています。どのように支援させて頂ければ皆様の「生活の質」が高まるのかをいつも問い合わせています。忙しい毎日、同じような毎日に振り回されがちですが、日々、人との関わり・その瞬間を丁寧に過ごしていきたいものです。

本年も時の流れに逆らわず健康に、明るい毎日を送っていきましょう。

施設長 末谷千秋

〈お知らせ〉

## 1月のお誕生日＆行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦	2	3	4	5	6 小寒
7 七草	8 成人の日	9	10	11 鏡開き ゆめタウン行き	12	13
14	15 小正月	16	17	18	19	20 大寒
21	22	23	24 レトロコンサート 場所シニアハウス	25	26	27
28	29 ビューティー ヘルパー	30	31			

\*誕生日：お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。

\*\*ビューティヘルパー：出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。

\*\*\*イズミ行き：午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。（月に2回）

\*\*\*\*レトロコンサート：第4水曜日に隣のシニアハウスにて開催・午後1時半～3時・参加費300円

☆昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。

<p><b>ケアハウス王喜の郷</b></p> <p>明けましておめでとうございます。</p> <p>元旦は厨房職員が腕を振るって食事を作ります。</p> <p>朝食の雑煮はかつおぶし、するめ、鶏肉で出汁をとり、12月の杵つきのお餅を使います。</p> <p>昼食はおせち料理です。赤飯、海老、焼き魚、含め煮など手作りで出します。楽しみにされて下さいね。</p> <p>寒い日がつづきます。鍋物、麺類など温かいものを沢山出す予定です。魚、肉、卵、牛乳などの動物性たんぱく質や大豆などの植物性タンパク質は、血や肉なり筋肉をつける食べ物です。食事をきちんと摂り体を動かす事で筋肉が増え、体を温める事ができます。沢山食べて免疫力を高め、風邪をひかない体力づくりをしましょう。毎日元気で過ごしましょう。</p> <p>今年もよろしくお願ひ致します。</p> <p>管理栄養士 河内 美子</p>	<p><b>王喜の郷デイサービスセンター</b></p> <p>新年明けましておめでとうございます。</p> <p>デイサービスでは機能訓練に皆様熱心に励まれています。歩行訓練や立ち上がり訓練のメニューなど、それぞれの目標達成に向かって日々頑張られ、結果をだされている利用者様もおられます。</p> <p>さて、今年度のデイサービス担当の誕生会は、1月と3月のあと二回となりました。皆様に楽しんで頂ける様にして行きたいと思っています。もし、アイディアやご希望がございましたら、お聞かせください。</p> <p>今年は辰年です。</p> <p>天に昇る龍のように目標に向かって 職員全員で邁進していきます。</p> <p>本年もどうぞよろしくお願ひ致します。</p> <p>介護職員 藤永 いさみ</p> 	<p><b>グループホーム王喜の郷ライム</b></p> <p>利用者様をはじめとして、職員も段々と新しい環境に慣れてきたように感じます。</p> <p>最近では利用者の方から話しかけてくださったり名前を覚えていて頂いたりと職員の励みになっています。</p> <p>12月25日にクリスマス会を致しました。ダディ上田さんをお招きし、ギターの弾き語り演奏、またティータイムとしてケーキと紅茶で会を楽しんで頂きました。</p> <p>ライムでは毎月利用者様と壁画制作をしております。今月の壁画は、絵馬と鏡餅です。</p> <p>絵馬にはお一人ずつ今年の抱負を書いて頂きました。利用者様の抱負が叶うようお手伝いできたらと思います。笑顔の絶えない一年になるよう努めていきたいと思います。</p> <p>本年もよろしくお願ひいたします。</p> <p>介護職員 管原 裕美</p>	<p><b>グループホーム王喜の郷</b></p> <p>12月は入居者の皆さんと一緒にクリスマスツリーの飾り付けをしました。12月25日にケアハウスで行われたクリスマス会にも参加しました。ダディ上田さんの音楽を聴きながらケーキを頂き、普段とは違う楽しいひと時を過ごされました。入居者の方から、「久しぶりに楽しい事があった。来て良かった。」という声が聞こえました。また「クリスマスが終わったら、すぐお正月になるね。」と笑いながらの話も出ていました。今年も入居者の皆さんと一緒にいろいろな催しを考え、お互いがもっと知り合い、また近隣とも交流を図って行きたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。</p> <p>介護職員 梅田 美樹</p> 
<p><b>王喜の郷居宅介護支援センター</b></p> <p>今年は辰年で、上に向かって昇って行けるように介護支援専門員一人ひとりが、知識と能力を高めて行きたいと思います。</p> <p>皆さまの声をしっかり聞き、利用者や御家族の状況に合わせて幅広いサービスの提案ができるよう努めて参ります。</p> <p>昨年度は利用者への聞き取り方や手続きについての苦情があり、とても良い勉強になりました。一方で利用者の話を良く聞いて頂けるとお褒めの言葉も頂きました。</p> <p>居宅介護支援センターの職員が同じ対応ができるように事業所内でいろいろな情報を共有して行きたいと思います。</p> <p>本年もどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>主任介護支援専門員 野平 千加子</p>	<p><b>王喜の郷ホームヘルバーステーションいるか</b></p> <p>昨年は、利用者の方が住み慣れた環境で安心して生活していく様に、また自立した生活が少しでも多くおきくなるように支援させていただきました。</p> <p>また、体調や、生活動作、精神面の変化に気をつけるように目配り気配りをし、職員同士で連携を図り、話し合い、ケアマネと相談し、その方に合った支援をしていけるよう努めてまいりました。充分でない点もいろいろとあったかと思いますが、ご本人ができなかつたことができるようになられたり、会話の中で笑顔がみられるなど、私たちは嬉しい気持ちになります。</p> <p>本年も、職員一人ひとりが利用者に寄り添い、その方に合った支援ができるよう努めていきたいと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>サービス提供責任者 藤成 舞</p>	<p><b>王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷</b></p> <p>職員の皆さんに昨年一年間、仕事をしていくうえでの良かった点や反省する点を聞きました。</p> <p><u>良かった点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員や利用者の方からの協力をたくさん得たことで自身の元気や活力となった。</li> <li>・コミュニケーション研修へ参加したこと。利用者への言葉使いや姿勢が見直せた。</li> </ul> <p><u>反省点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しいときなど、気持ちに焦りが出てバタバタした。</li> <li>・自分がしないといけない仕事を最後までできなかつたことがある。</li> </ul> <p>反省点は改善できるように、積極的に研修などに参加し、職員一同学んでいこうと思います。</p> <p>本年も宜しくお願ひ致します。</p> <p>管理者 堀 悅子</p>	<p><b>放課後等デイサービス さくら</b></p> <p>さくらでは低学年の新しい利用児童が増え、とても賑やかになりました。</p> <p>子ども達は12月下旬から冬休みに入り、午前中から来所し、普段の放課後よりも長い時間をさくらで過ごしています。さくらとミントの間の中庭で鬼ごっこやボール投げ、サッカーや大繩跳び等、皆で身体をたくさん動かす活動を取り入れて遊ぶ時間が増え、子ども達の元気で楽しそうな笑い声が響いています。</p> <p>いつもの平日の利用の時にはできない外遊びは、子どもたちにとって特別なもののように「いつ出るの?」「早く行こう」などとすごく楽しみにしている様子が見られます。</p> <p>本年度も残り3か月。より子ども達が伸び伸びと成長できるよう努めていこうと思います。</p> <p>どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。</p> <p>支援員 八木 真優</p>